

「笑顔いっぱい、元気いっぱい、あいさついっぱいの学校」をめざして

金沢市立三馬小学校 校長 小島 勝

三馬小学校では、時代が変わっても決して変わることがない人間としての基礎基本を大切して「当たり前のことを当たり前ががんばる」ことに継続して取り組んでいます。そのことによって、子ども達も教師も「笑顔いっぱい、元気いっぱい、あいさついっぱいの学校」になることを目指して取り組んでいきます。

また、「みんな絆あいさつの日」の取り組みを今年度も継続して「毎月3日」に行っています。

令和3年度 学校経営計画

1. 校 訓 至誠・協同・勇氣

2. 学校教育目標

自らを律する力を養い、感じる心、考える力を育てる



3. 学校づくりの基本理念

「笑顔いっぱい、元気いっぱい、あいさついっぱいの学校」

○当たり前のことを当たり前ががんばる学校

(笑顔・元気・挨拶・身だしなみ・言葉遣い・思いやりの心を大切に)

- ・子ども達が通って楽しく、笑顔いっぱいで過ごすことができる学校
- ・明るく元気な職員が指導する元気いっぱいの学校
- ・保護者、地域と連携する、あいさついっぱいの学校

4. めざす姿

めざす子ども像

のびゆく
三馬っ子 { 学び合う子…友達の話聞き、よく考え、自分の考えを表出する子(知)
助け合う子…思いやり心、感謝の心を持ち、人と接する子 (徳)
鍛え合う子…健康な心と体を持ち、最後までやり抜くたくましい子(体)

めざす学校像

安心・安全・安定した学校

- ①子ども達と教職員の心が通い合い、笑顔があふれる学校
- ②子ども達が安心して学び、安定した学力・体力を身につけることのできる学校
- ③保護者や地域と連携し、信頼される学校

めざす教師像

- ①明るい笑顔と思いやりの心を忘れない教師
- ②子どものよさを生かし、具体的で確かな指導ができるよう、研鑽を積む教師
生徒指導の機能を意識した学級づくりと授業づくりができる教師
- ③子ども達や保護者・地域から信頼される教師

5. 経営方針

次の点に重点を置いて、学校経営を進める。

- (1) 指導力の向上をめざす研修の充実
- (2) 組織的・機能的・機動的な学校運営の確かな推進
- (3) 保護者・地域との信頼関係の確立